

花開いた「7つの宝」 栃木市長 大川秀子



「渡良瀬」流の多彩な活用法で豊かな湿地を守り継ごう

「えいっ」。外来種のセイタカアワダチソウを、力を入れて抜くと根っこごとすっぱり。気分爽快です(写真)。

5月初旬、ここは遊水地の旧谷中村役場前にある「ハート池」。汗をかいて作業すること1時間弱。市民ら約130人で約1トンを抜き取りました。太陽の光が届いた地表には、絶滅危惧種のタチスミレの白、ミゾコウジュの薄紫の花々が。人の手に守られて、今年も希少種の「お花畑」が楽しめます。

魅力と楽しみ方を紹介してきた連載は、60回目で総集編の今回、栃木市長の私、大川秀子が案内役です。市の主催行事などで年に10回は通います。行くたびに、14年前に新生栃木市が誕生した合併があったから、市全体で魅力を共有できるんだと実感します。

最新のキーワードは、「家族愛」や「絆」でしょうか。まず特別天然記念物のコウノトリ。遊水地は5年連続でひなが誕生しました。栃木市側では、産卵した



撮影:青木 章彦氏

後にふ化には至りませんでした。2羽が協力して卵を温めようとする姿を、現地で、ライブ映像で見守り感動しました。人間社会もあやかりたい家族愛です。来年こそはと期待します。さらに、「恋人の聖地」。大きなハート形の谷中湖とハートランド城が一昨年、選定されました。若者の出会いの場にとイベントに活用しています。



式典などで開会挨拶をすることも多いのが、一年中にぎわうスポーツ・レジャーです。先日、熱気球パイロットの藤田雄大さんが市役所を訪問してくれ、今秋の世界選手権に日本代表として出場する抱負を語ってくれました。10年前に日本人初の優勝を経験し、今は栃木市民になって遊水地の空を飛び続けています。一昨年の国体では、谷中湖がボートとカヌーの特設競技場になりました。競技関係者は、首都圏の近くにこんなに豊かな水面と、会場となる広い空間があることに驚いていました。陸上のスポーツでも、自転車が楽しめるサイクルパークが出来ました。ぜひ活用ください。

12年前のラムサール条約湿地登録のころ、盛んに議論

されたのが、地域を洪水から守る「治水」と、湿地を維持する「環境保全」の両立でした。今日も不変で、豪雨災害が激甚化する中、国や周辺自治体と連携して、治水機能を十分に発揮できるようにしていきます。

忘れてはならないのは、遡れば足尾銅山の鉱害から始まり、谷中村の人々が村を離れたつらい歴史があったことです。昨年、その苦難を描いた小口一郎画伯の展覧会を県立美術館で観て、思いを新たにしました。かつての鉱害の地が、自然豊かによみがえり、治水でも人を守っている。語り継ぐべき、すごい財産だと思います。

こうして人々の知恵により、ほかのラムサール湿地にはない多彩な役割、活用策が開花しました。連載で紹介してきた7分野が、遊水地の「7つの宝」(図)です。

これらはバラバラに見えて、一つの共通点でつながっています。そこに「健やかな湿地とヨシ原」があり、活用の舞台はどれもその「恩恵」であることです。では、その恵みとは――。希少な動植物が住みかを得、ヨシズや雅楽器への活用など産業が出来、市民は憩いの場を手に入れます。環境面ではCO2を吸収し、水を浄化し、また森林化を抑えて洪水を貯めて、市民生活を守ってくれます。

「7つの宝」はまた、恩恵の結果であるだけでなく、遊水地の機能をこれからも持続する上で、とても重要な役割を果たすことが期待されます。憩いや産業、環境、治水、文化などあらゆる面から、たくさんの人々の手で保全し、ヨシ焼きも含めて調えることで、放っておけば荒れ、衰えかねない貴重な湿地全体を守り、保てます。治水と湿地保全、更に賢明な利活用を併せて達成しつつ、同時にめざす循環型で持続できる道筋が描ける、いわば「渡良瀬遊水地モデル」を形作っているのです。

みんなで、楽しみつつ、人の手で補って自然と連携し、渡良瀬遊水地というかけがえのない舞台を調えて、次世代に守り継いでいきましょう。(終わり)



第1期 "小学生向け" 初心者スポーツ教室

「**ゴールデンエイジ**※」である小学生向けに、スポーツ・競技を始めるキッカケづくりとして、サッカー、野球、ミニバスケットボールの初心者教室を開催します。指導者は、プロスポーツチームの栃木シティフットボールクラブ(サッカー)、栃木ゴールデンブレーブス(野球)、宇都宮ブレックス(バスケットボール)のスタッフ陣。

皆さまが楽しめる教室となっていますので、ぜひご参加ください！



※**ゴールデンエイジ**とは…

スポーツの世界では、幼児期から中学校までは「ゴールデンエイジ」と呼ばれており、この時期における運動習慣は、生涯にわたる体力・運動能力等の基盤となる極めて重要な要素であると言われています。

内容	日時(受付は20分前～)	場所	定員(先着順)
サッカー	12月8日(日) 9時30分～12時 (雨天時予備:12月15日)	CITY FOOTBALL STATION (岩舟町三谷)	小学1～3年生 20人 小学4～6年生 20人
野球	11月10日(日) 9時30分～12時	エイジェックススポーツ科学 総合センター(沼和田町)	小学1～4年生 40人 ※小学5～6年生は第2期(3月頃)で募集予定
ミニバスケットボール	11月3日(日) 14時～16時30分	関東ホーチキにしかた体育館 (西方総合文化体育館/西方町本郷)	小学1～3年生 20人 小学4～6年生 20人

対象 市内在住の小学生 **費用** 無料 **持物** 運動ができる服装、飲物、各教室で指定する物
申込 9月17日(火)8時30分～10月18日(金)17時に電子申請システムにより申込(複数教室の申込可能)

"小学生チームの指導者向け" スポーツ指導者講習会

小学生チームの指導者向けに、指導のレベルアップを図れる機会として、サッカー、野球、ミニバスケットボール、メディカル・栄養の講習会を開催します。講師は、栃木シティフットボールクラブ(サッカー)、栃木ゴールデンブレーブス(野球)、宇都宮ブレックス(バスケットボール)、エイジェックススポーツ科学総合センター(メディカル・栄養)のスタッフ陣。専門的な知識や技術を学ぶことができますので、ぜひご参加ください！

内容	日時(受付は20分前～)	場所	定員(先着順)
サッカー	12月8日(日) 14時～16時30分 (雨天時予備:12月15日)	CITY FOOTBALL STATION (岩舟町三谷)	20人
野球	11月10日(日) 14時～16時30分	エイジェックススポーツ科学 総合センター(沼和田町)	20人
ミニバスケットボール	11月3日(日) 9時30分～16時30分	関東ホーチキにしかた体育館 (西方総合文化体育館/西方町本郷)	20人
メディカル・栄養	第1回12月22日(日) 第2回令和7年3月2日(日) 14時～16時30分	エイジェックススポーツ科学 総合センター(沼和田町)	各20人 (1回・2回:同内容)

その他 内容は予告なく変更する場合があります。最新の情報は、市ホームページでご確認ください。

対象 市内小学生スポーツチームで現在指導にあたっている指導者
費用 無料
持物 運動ができる服装、飲物、各講習で指定する物
申込 9月17日(火)8時30分～10月18日(金)17時に電子申請システムにより申込

申込はこちらから
(小学生向け・指導者向け共通)➡



☎ スポーツ課 (25) 0930



令和6年度ふるさと見に(ミニ)ウォーキング参加者募集！



去年は「寺尾地区(前期)」と「大平地域(後期)」をコースとして開催した『ふるさと見に(ミニ)ウォーキング』。今回は、栃木市北部「都賀地域」の自然を楽しみながら、古くから「咳き止めの神様」で有名な「下野國鷲宮神社」や、生誕150年を迎える「株式会社日立製作所」創業者小平浪平氏の生誕地等を巡るコースです！
栃木市スポーツ推進委員がコースの案内をします。皆さま、ぜひご参加ください！

日時 10月27日(日) 受付8時～ スタート8時50分～ ※小雨決行(荒天中止)
集合 都賀中学校(都賀町家中) **対象** どなたでも(小学生以下は保護者同伴)
定員 100人(先着順) **費用** 300円(未就学児無料)※参加賞あり
申込 9月3日(火)～10月3日(木)に電子申請システムにより申込(1人で4人分まで申込できます)



申込はこちら➡



☎ スポーツ課 (25) 0930